



報道発表

令和2年9月9日
東京税関

金地金の摘発件数25件、押収量約45kg ～令和2年上半期の東京税関における金地金密輸入事件の取締り状況～

東京税関において令和2年上半期に摘発した金地金(※)は、合計で25件(前年同期比500%) / 約45kg(前年同期比321%)となった。

[主な特徴]

- ◆ 摘発件数、押収量ともに増加
- ◆ 消費税率8%から10%への引上げ以降、摘発が増加
- ◆ 主な仕出地は、台湾、韓国、香港
- ◆ 隠匿手口は、悪質・巧妙化

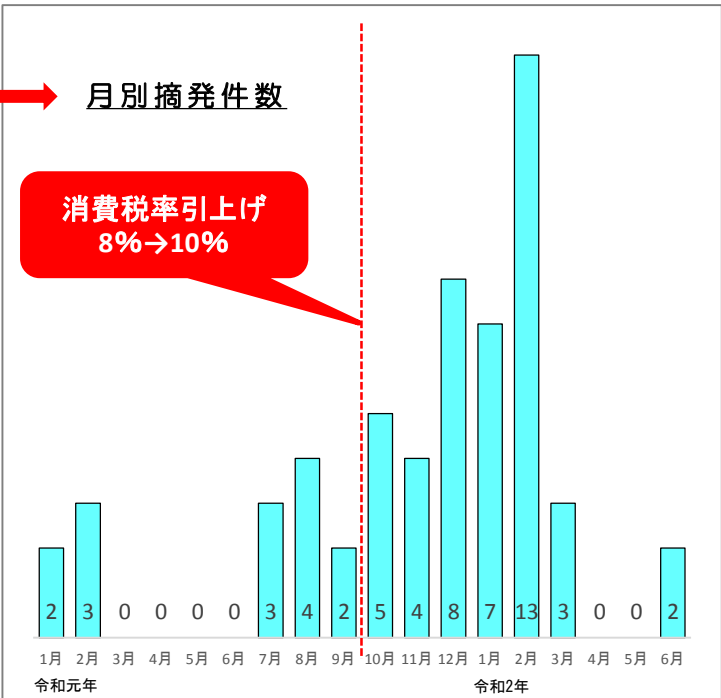
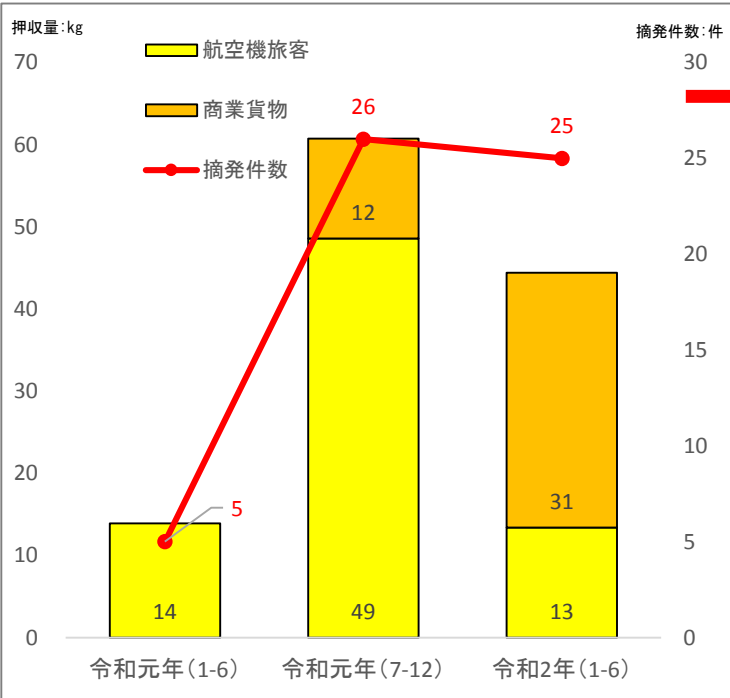
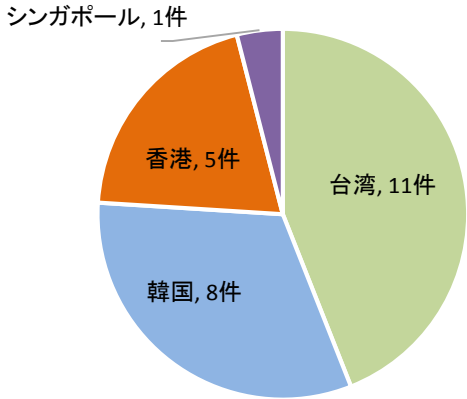
※ 令和2年上半期とは令和2年1月から同年6月までをいう
※ 金地金には、金塊に加えて一部加工された金製品を含む

金地金摘発実績

密輸形態	令和元年		令和元年(1-6)		令和2年(1-6)	
	件数	押収量	件数	押収量	件数	押収量
航空機旅客	30	62	5	14	20	13
商業貨物	1	12	0	0	5	31
合計	31	75	5	14	25	45

※ 実績は速報値である
※ 押収量や比率は、端数処理のため合計が一致しないことがある
※ 商業貨物には郵便物も含む

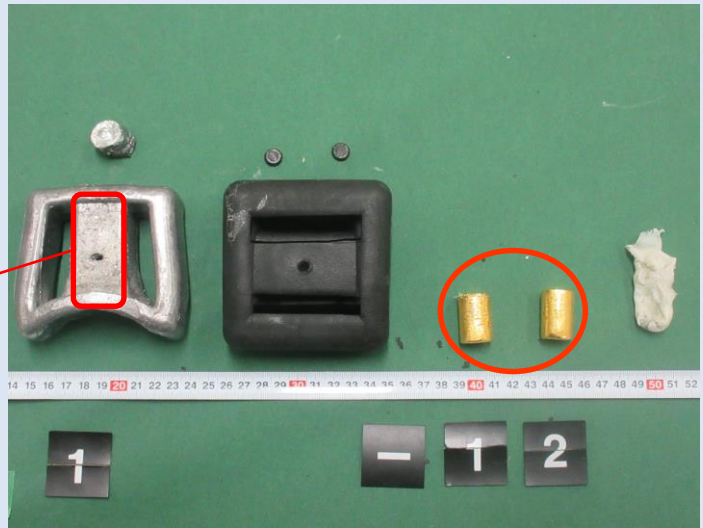
仕出地別摘発件数



悪質・巧妙化する金地金の隠匿手口

※赤色の枠線内が金地金及び隠匿場所

【航空貨物】 ダイビング用ウエイトに偽装



【航空機旅客】 手荷物カートの下に隠匿

